

あさひやま

みに

どうぶつえんだより

ホッキョク

ギツネ

だい
78
ごう

「ほっかいどう」よりも ずっとずっと さむい
「ほっきょく」の ちかくに すんでいる
「ホッキョクギツネ」。
なつの けは ねずみいろで まわりの いしや
いわに かくれられる いろを していて、
ふゆは ゆきに かくれられる
しろい けに なるよ。

なつは
ねずみいろ



さむさに たえる 「ホッキョクギツネ」の からだ

ほかの キツネと くらべると
みみが ちいさくて はなの さきっぽや
てあしも みじかいんだ。
あしの うらの けも ながいんだって。

ふゆは
まっしろ



ほっかいどうに
すんでいる
「キタキツネ」



もんだい 「ホッキョクギツネ」の かおの とくちょうは
「キタキツネ」と くらべて どうなっているかな？

ホッキョクギツネの

みみのほうが

- ①おおきい
- ②ちいさい

ホッキョクギツネの

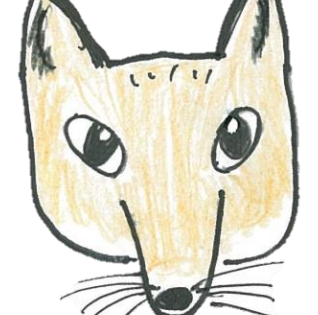
はなのほうが

- ①ながい
- ②みじかい

ホッキョクギツネ



キタキツネ



こたえ

みみ=②ちいさい はな=②みじかい が ただしいよ。 かおや からだの ひょうめんから でっばって
いる ところが すくないほど からだの おんどが にげにくくなって さむさも がまん しやすいんだ。

